



**2学期が
終わりました**

**1年間お世話になりました
よいお年をお迎えください**



令和3年が終わろうとしています。今年もまた新型コロナウイルスに翻弄される年となりました。年明け早々に緊急事態宣言が発令され、教育活動にも大きな影響がありました。学校の最大のイベントである卒業式や入学式も、感染を防ぐために来賓は招かず、参列者数や内容を縮小して実施しました。また年度当初の参観日やPTA総会も中止となったり自然学校が延期となったりもしました。

その後も感染者数は増減を繰り返しました。ゴールデンウィークと夏休みには予想を上回る大きな波が到来し、教育活動が大幅に制限される日々が続きました。また、夏には新型コロナウイルス感染症に加えて熱中症にも注意を払うことになり、子ども達にとっては厳しい学校生活、そして家庭生活になったことでしょう。それでも、子ども達は苦しい素振りを微塵も見せず、決められたことをしっかりと守り、自らの力で健康の維持に努めてくれました。もちろん学習面でも、粘り強くやり抜く姿を忘れず、課題に向かいました。私は、現状を受け止め、健気に学校生活に取り組む子ども達に、感動を覚えるほどでした。きっとストレスがたまる子もいたことと思いますが、ご家庭のご協力を得ながら、無事に令和3年が終われたことを、子ども達そしてご家庭の皆様とともに喜びたいと思います。

もちろん、新型コロナウイルス感染症は収束しておりません。次の波がやってくることも想定に入れながら、令和4年も子ども達が大きく成長できるよう、職員一同、精一杯努力して参ります。

最後になりましたが、この1年間の皆様よりいただいたご支援に感謝するとともに、来年も更なるお力添えを賜りますことをお願いし、令和3年の締めくくりの言葉といたします。



《保護者の皆様へお願い》

いよいよ明日より冬休みに入ります。クリスマスや年末年始を迎え、気持ちもはずむ時期ですが、子どもたちの周りにはたくさんの危険がひそんでいます。学校では「冬休みのくらし」を配布し学年に応じて指導しておりますが、家庭・地域でも子どもたちの安全にご配慮いただき、危ないことやしてはいけないことをしている姿を見かけられましたらその場で声をかけていただきますよう、よろしくお願いいたします。

寒さが日に日に厳しさを増しております。健康に留意され、よい年をお迎えください。



12月の行事より



☆沖縄芸能ワークショップー12月1日(水)ー☆

文化庁の事業である巡回公演を来年1月27日に実施しますが、それに先立ちワークショップが行われました。今年子ども達が鑑賞または体験するのは「沖縄芸能」です。

全校生が体育館に集まり、沖縄の民族楽器「三線」の演奏を聴かせていただいたり、琉球舞踊やお囃子のかけ方を教えていただいたりしました。また、5・6年生は琉球王国時代から伝わる「組踊り」に挑戦しました。「組踊り」は今後練習機会を持ちながら、1月の本公演で発表する予定です。



△黒皮取り・川さらしー12月2日(木)ー△

6年生は、11月29日に「楮蒸し」の作業をし、蒸した楮から表皮を剥ぎ取りました。そしてこの日は、剥いだ表皮から黒皮を取り除く「黒皮取り」の作業を実施しました。紙を漉くまでには多くの工程がありますが、その中でも根気のいる作業の一つです。

へらを使い白皮になるまで丁寧に黒皮を取り除いていきます。長さ80cm・幅8cmの表皮1本より黒皮を取り除くのに15分程度かかりますので、一人当たり10本の作業を終えるのに3時間以上の時間を要します。途中で4年生が助っ人として入ってくれました。ただ、4年生には初めての経験ですので、6年生の指導を受けながら作業を進めました。6年生の力になろうと4年生も懸命に取り組みました。

午後は1年生とともに、「川さらし」を行うために近くの杉原川へ出かけました。1年生については今回は見学だけです。6年生が川に入り、白皮を水面にたたきつけて汚れを取る作業を興味深く見入っている姿が印象的でした。



(その後の杉原紙の卒業証書が完成するまでの作業を紹介します)



〔きず取り作業〕12月9日(木)

・川にさらし、しばらく干した楮の皮のきず取り作業です。きずが残ったまま紙漉きをすると、そのきずが汚れとして残ってしまいます。そこで、子ども達は、はさみを使い、きずを丁寧に取り除きました



〔楮吹き作業〕12月9日(木)

・きず取りをした楮の皮を吹き上げて楮の繊維を柔らかくする作業です。煙にいぶされながら、楮の皮を釜に放り込んだり薪を焚きつけたりしました。



〔楮たたき作業〕 12 月 10 日 (金)

・柔らかくなった楮の皮を叩いて、繊維を解したり短くしたりする作業です。短くなればなるほど、キメの細かな紙が漉きあがります。



〔卒業証書漉き〕 12 月 16 日 (木)

・気温が氷点下近くにまで下がった紙漉き小屋『春蘭の家』で全工程の山場である「卒業証書漉き」を行いました。子ども達は厳しい寒さと緊張感で手が震える中、心を込めて一人 2 枚の卒業証書を漉き上げました。

子どもの感想

○すごく手が冷たくて、思うように動かなかった。

○難しかったけど、2 枚目で上手く漉けてすごく嬉しかった。

紙漉きは時間のかかる作業です。応援をいただいた 2 名の講師の皆様には感謝申し上げます。



〔卒業証書干し〕 12 月 17 日 (金)

・前日漉いたまだ湿り気が残った自らの卒業証書を手に取り、合板に貼り付けて乾かす準備をしました。貼り付ける時は楮の葉を使い、中央から外に向かって「きれいに仕上がりますように」と心を込め丁寧になでていきました。



〔卒業証書完成〕 12 月 21 日 (火)

・5 日間乾燥させた卒業証書。合板から剥がすと卒業証書の完成です。子ども達は、証書が傷ついたり破れたりしないように、四隅から慎重に剥がしていきました。きれいに剥がせてほっと一息。念願の卒業証書が完成しました。

XX

《杉小だより第 9 号保護者返信より》

杉原紙の卒業証書作りは 1 つ 1 つの工程がとても新鮮なようで、毎回嬉しそうに話してくれます。とても貴重な体験をさせていただき有り難うございます。素敵な卒業証書が出来上がるのを楽しみにしています。

XX

◇ 4 年生 アイマスク体験－12 月 6 日 (月) － ◇

4 年生は総合的な学習の時間に福祉学習に取り組んでいますが、この日は視覚障害について学習を深めました。

社会福祉協議会の協力を得て、視覚障害者の A さんを講師に招き、最初に A さんより体験談を聞かせていただいたり、介助するときの心構えを教えていただいたりした後、アイマスク体験に移りました。友達とペアを組み、一方はアイマスクをつけて視覚障害者の気持ちを、もう一方はヘルパー役と



なり、どのように介助すると良いのかを考える機会を持ちました。実施後には、「ゆっくりと歩かないと怖い」「階段の始まりと終わりを必ず伝えてほしい」「障害者の気持ちになって伝えることが大切」といった感想が聞かれ、視覚障害者と介助者の両方を体験することで、障害者の視点に立って介助することの大切さを、子ども達は肌で感じることができました。

▽標準学力テストー1 2 月8 日（水）ー▽



多可町の小学校で一斉に標準学力テストを実施しました。対象は1～6年生、教科は国語と算数です。40分間という限られた時間の中で、国語なら長文の問題を読み文章で回答すること、算数なら題意から求める方法を説明することが要求されます。

子ども達は時間を1秒も無駄にしないよう、集中してテストに向かいました。この結果から子ども達の学習の定着度や読み取る力・書く力・説明する力の一端をはかることができます。それを分析し、子ども達の良さを伸ばしたり弱点を克服したりする学習方法を探っていきます。

○1 年生「お店やさんごっこをしよう」ー1 2 月9 日（木）ー○

1年生は国語科で、ごっこ遊びを通してものの名前を学びました。例えばお魚屋さんなら、『タイ・サンマ・ブリ』など、一ぴきずつの名前と、『魚』という全体をひとくくりにした名前があることを知りました。

まずは、子ども達は自分の出したい店を決めます。「花屋さん」「肉屋さん」「文ぼうぐ屋さん」などいろんな店が決まりました。次に準備にかかりました。商品を絵に描きながら、ものの名前を覚えていきます。そして最後はお店開きです。子ども達はお店屋さんやお客さんになって会話することで、話し方や聞き方の学習にもなりました。



ごっこ遊びは子ども達にとって魅力的であり、生活に生きる力が育つことを改めて感じさせられました。

◇兵庫県知事訪問ー1 2 月1 4 日（火）ー◇



齋藤元彦兵庫県知事が、第1回目の「ワーケーション知事室」の取組として多可町を訪問され、本校にも足を運ばれました。この「ワーケーション知事室」とは知事が県下各地に訪問し、五国の様々な地域特性にも触れながら当地の人々と意見交換し、県民のニーズを把握したり兵庫県の魅力を発信したりすることを目的として行う新しい取組だそうです。

さて、齋藤知事ですが、学校へ到着するなり子ども達の大歓迎を受け、にこやかに6年生が待つ教室へ向かわれました。教室では子ども達と机を並べ、兵庫県に關係する授業を受けられました。子ども達からとった事前アンケート「こんな兵庫県になったら嫌だ!」「これで全国1位になりたい!」の結果発表を、知事はひとつひとつ納得顔で聞いていただきました。ま

た、兵庫に関わる歴史人物クイズでは、ペアトークに参加し、自ら手を挙げて発表もされました。

最後に子ども達へのメッセージと子ども達が準備したプレゼントへの感謝の思いを残して、本校を後にされました。



縄跳びシーズンに向け、あや跳びや二重跳び・はやぶさ跳び等の練習をするためのジャンピングボードを製作しました。体育館前に並べると早速縄跳び練習をする児童が現れました。「すごく跳びやすい」という声が聞こえてきます。これから技の習得に有効に使ってくれことでしょう。

2学期の学習活動の1場面より



1年生 サツマイモ掘り



2年生 校外学習



3年生 枝豆の収穫



4年生 手話体験



5年生 火起こし体験



6年生 いのちの授業

年末年始及び平日夜間等の緊急連絡体制について

新型コロナウイルスにインフルエンザウイルス、そしてノロウイルス等、私たちの健康を阻害するウイルスがはびこりやすい季節を迎えました。罹患を防ぐために、手洗いやうがい、手指の消毒、換気をしっかりを行い、元気で楽しい冬休みを送ってくださることを願っています。

お願い

さて、万一お子様に大きな病気やけががあったときや緊急性のある事案が起こったときは、学校（Tel 36-0009）へお知らせください。

なお、12月29日（水）から1月3日（月）までは年末年始の休日等で学校は閉めさせていただきます。年末年始や夜間における緊急連絡につきましては、学校教育課（Tel 32-2395）または多可町役場（Tel 32-2380）にご連絡ください。

よろしくお願いいたします。



1月の行事予定

月	日	曜	学 校 行 事 等
1	1	土	元日 いのちと人権の日 年始休業日
	2	日	年始休業日
	3	月	年始休業日
	4	火	
	5	水	
	6	木	冬季休業終了
	7	金	第3学期始業式 PTA合同委員会
	8	土	
	9	日	
	10	月	成人の日
	11	火	給食開始
	12	水	職員研修
	13	木	4年生⑤⑥福祉学習(サウンドテーブルテニス体験)
	14	金	第2回漢字計算力テスト
	15	土	北播駅伝大会
	16	日	
	17	月	読書week 朝会 避難訓練・防災学習
	18	火	
	19	水	
	20	木	
	21	金	委員会活動
	22	土	オープンスクール①③④参観授業、②教育講演会 弁当必要 ⑤は通常授業
	23	日	
	24	月	振替休業日
	25	火	
	26	水	
	27	木	⑤⑥沖縄伝統組踊本公演
	28	金	
	29	土	
	30	日	
	31	月	